



平成19年度 第2回 JASDIフォーラム開催のご案内
医薬品の安全性確保のための医薬品情報の評価
～なぜ必要で、どう利用し、評価するか～

新しい作用機序を有する医薬品が多く開発され、既に医療現場で患者さんに使用されているものもあります。現在、厚生労働省は有効で安全な医薬品を迅速に提供することを推し進めており、国内での治験が十分ではない中で、医薬品が市場にでてくる状況にあります。そのような中で、医療関係者には、医薬品の安全性確保のために医薬品情報をきちんと評価できる能力が求められています。医薬品の安全性を確保する手段としては、今やITの利用は必須ですが、それらを有効に活用するためには、利用者である医療関係者が、なぜ必要で、どのように利用して、どう評価したらよいかを知る必要があります。

そこで、本フォーラムでは医薬品情報データを読むために必要な統計学の基礎知識とIT情報を利用した安全性確保の問題点と有用性、さらに医療現場での情報に基づいた医薬品の評価法について、各方面の専門家よりご講演いただきます。皆様奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

日時：平成19年12月8日(土) 13:30～17:30(受付開始 13:00から)
場所：北里大学薬学部1号館 1402教室 (〒108-8641 東京都港区白金5-9-1)
参加費：JASDI会員 3,000円、非会員 5,000円、学生 1,000円
主催：日本医薬品情報学会(JASDI)

13:30～13:40	学会長挨拶	日本医薬品情報学会 会長 山崎幹夫 座長 北里大学薬学部 臨床薬学研究センター医薬品情報部門 准教授 橋口正行
13:40～14:40	教育講演 医薬品情報データを読むための統計学の基礎知識	東京理科大学工学部教授 吉村 功
14:40～15:30	講演1 医療情報の標準化 - 医薬品情報の標準化とは -	財団法人医療情報システム開発センター 標準化推進部 部長 武隈良治
15:30～15:40	休憩	座長 大正製薬株式会社 QA本部 セルフメディケーション安全管理部長 佐藤正章
15:40～16:30	講演2 電子カルテからの情報を活用した医薬品の安全性確保	京都大学医学部附属病院 探索医療センター 助教 山本景一
16:30～17:20	講演3 情報に基づいた医薬品の評価法	社団法人千葉県薬剤師会 薬事情報センター長 飯嶋久志
17:20～17:30	まとめ・閉会の挨拶	日本医薬品情報学会 研修・フォーラム委員会 委員長 小清水敏昌

申込方法 ①氏名、②所属、③連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)、④日本医薬品情報学会会員・非会員を明記、⑤希望するフォーラムの回数(今回は第2回)を記載し、E-mail(forum071208@jasdi.jp)宛に送信してください。複数名の場合も個別にお申込ください。(お問い合わせせも上記アドレス宛お願いいたします。)

定員 100名
申込締切 平成19年12月1日(土)
参加費 当日会場でお支払いください。

交通アクセス:北里大学薬学部
〒108-8641 東京都港区白金 5-9-1

交通機関

●JR利用

田町駅(三田方面出口) 都営バス:渋谷駅行き(田87系統):北里研究所前にて下車

恵比寿駅(東口) 都営バス:田町駅行き(田87系統):北里研究所前にて下車

渋谷駅(東口) 都営バス:田町駅行き(田87系統):北里研究所前にて下車

新橋駅 都営バス:目黒駅行き(橋86系統):天現寺橋にて下車

目黒駅 都営バス:新橋駅行き(橋86系統):天現寺橋にて下車

新橋駅 都営バス:渋谷駅行き(都06系統):天現寺橋にて下車

渋谷駅 都営バス:新橋駅行き(都06系統):天現寺橋にて下車

千駄ヶ谷駅 都営バス:目黒駅行き(黒77系統):天現寺橋にて下車

目黒駅 都営バス:千駄ヶ谷駅行き(黒77系統):天現寺橋にて下車

新宿駅(西口) 都営バス:品川車庫行き(品97系統):天現寺橋にて下車

品川駅前 都営バス:新宿駅西口行き(品97系統):天現寺橋にて下車

●東京メトロ利用

広尾駅(日比谷線) 徒歩(所要時間約10分)

白金高輪駅(南北線) 徒歩(所要時間約10分)

又は、都営バス:渋谷駅行き(田87系統):北里研究所前にて下車



